



組合員とのコミュニケーションを大事に -2015年度全役員会議 開催-

石橋みちひろ再選に向けて

**山
やま
笠**

NTT労組
コムウェア九州分会

発行責任者 権丈 雄二

編集責任者 羽田 康祐
編集担当 大田 聖瞳
編集 大井 邊

奨学金問題に対する署名にご協力下さい。分会提出期限は、**十二月十一日(金)**です。



▲武谷執行委員長

十月三日、四日、静岡・伊豆において、NTT労組持ち株グループ本部傘下の全執行委員を対象に「二〇一五年度全役員会議」が開催された。今回よりNTTファイナンス九分会が合流し三十二分会が参加した。

はじめに武谷執行委員長より、本部結成から二年間の成果と課題を踏まえ更なる組織基盤をつくるために組合員とコミュニケーションを取りながら様々な取組みを行う。また、最重要課題として組織内「石橋みちひろ」参議院議員の再選に向け、組織的取組みを展開するとあいさつがあった。



▲質問する権丈分会長

次に「二〇一五年度年間大綱について」の説明があり、取り組みにあたっては、第三回定期分会大会で決定した活動に基づき①「東日本大震災」からの復興・再生への対応②組織改革のさらなる推進と組織強化の取り組み③仲間づくりの取り組み④雇用の安定・確保に向けたグループ事業の対応および労働条件諸課題に対する取り組み⑤政治活動の推進を重点に取り組みとされ、参加した各執行委員からは活発な質疑・応答があった。

二日目は、福山哲郎参議院議員より特別講演があり、数の力におこった与党が国民の声を無視して十分に審議されないまま「安全保障関連法」や「改正労働者派遣法」などを採決している。



▲福山哲郎参議院議員

とりわけ「安全保障関連法」における与党の暴力的な強

行採決は理不尽であり認めるわけにはいかないと国会答弁やテレビの討論会でみせる情熱的な口調で熱く語られ心に響いた。安部政権の暴走にストップをかける為にも「石橋みちひろ」の再選が必要だと再認識した。その後は各分会で具体的取り組みを確認し閉会した。

(羽田)

温かい笑顔に包まれて
「NOI」わはは祭りの開催



十月十日(土)、十一日(日)の二日間に「わはは祭り」のボランティアとして参加し、十日はわはは祭りの事前準備、十一日は当日の売り子の手伝いを行いました。休日にも関わらず、大学生や地域の方々など数多くのボランティアが参加しており、今までの輩の家の皆様が培ってきた信頼を元にこれだけの人数が集まるものか、と感心しました。バザー会場やステージの設営は、職員を始めボランティアの方々の手早い行動により、予定よりも早く完成させることが出来ました。これも一人一人の祭りを成功させよう!という強い想いから実現出来たことかなと思います。当日の売り子についても次々とお客さんが来て、休む暇もなく売りに勤しみました。

参加されていた方々の温かい笑顔に包まれた楽しい祭り(和田)

新コーナーはじまる!

長らくご愛顧頂いておりました「私の一番」でしたが、今年度から「私の〇〇」としてリニューアル致します。

職場に密着した楽しい紙面の充実を図る為、組合員の皆様より記事提供をお願い致します。

内容としては、

私の趣味、私のおススメ、私のニュース、私の自慢、私の夢、私の主張、私の仕事、私の生きがい、私が感動した事、私がチャレンジした事、私の嫌いなモノ、私が許せない事... などなど、

「私」に続く題材が幅広く、趣味、場所、お店、モノ、人、映画、本、料理(レシピ)など写真がメインでも構いませんので自由に選んで紹介して頂き、読者の皆様に情報提供する場や執筆者の人物を知る場にしたいと考えております。皆様のご協力をお願い致します。



新コーナー開設に先立ち、編集委員の「私の〇〇」をプレ掲載します。

私の〇〇 編集委員 Hさん

私の最大獲得標高は2900mです。私の趣味はサイクリングで本格的なロードバイクにピッチピチのジャージを着て(本人はカッコイイと思って)乗っています。

自転車という獲得標高とは全ての登りを累積した数字です。先日、「鬼のやまなみ」と別名の付いたやまなみハイウェイを走るサイクリング大会に参加しました。別府城島～湯布院～牧ノ戸峠～ガンジーファームを往復する約136キロのコースの獲得標高が2900mで私の最大値です。これは富士山の七合目を超える高さまで登った事になります。

渡るやまなみは鬼ばかり...景色は最高だが、ほぼ上りか下りで大小手強い坂鬼があちこちに潜んでいました。翌日は別府で温泉に浸かって地獄ならぬ天国気分でリフレッシュ。来年はどなたか一緒に参加しませんか?



組織内『石橋みちひろ』参議院議員 5年間の活動

「つながって ささえあう社会」へ走り続けた5年間



●労働

●働き方改革の政策立案に貢献

議員活動1年目から、与党民主党の「働き方改革ワーキングチーム」の事務局長に就任。均等待遇やワーク・ライフ・バランス社会の実現に向けた具体的政策提言を取りまとめ、政策立案に貢献。

●「ILO(国際労働機関)活動推進議員連盟」事務局長を務め、ILO諸課題の推進に尽力

●労働法制の改悪阻止へ、安倍政権を徹底追及

『労働者派遣法』や『労働基準法』の改悪案の問題点を徹底的に追及。「『一生派遣で低賃金』の不安定雇用を大きくする。到底賛成できない」という立場で審議に臨む。

●超党派で非正規雇用問題に対処する議連の事務局長に

自民党を含む超党派の「非正規雇用労働者の待遇改善と希望の持てる生活を考える議員連盟(「非正規雇用対策議連」)」が発足し、事務局長に就任。

現在の非正規雇用のあり方を抜本的に見直し、将来に希望の持てる生活が確保できる雇用への改革をめざす。

